

# お知らせ

引揚者等に対する特別交付金の支給に関する法律が施行され、引揚者に特別交付金が支給されることになりました。

## 引揚者に特別交付金

市福祉事務所では、近く関係者に対し請求手続きの説明会を行なう予定です。交付金の受給資格者は、外地に生活の本拠を一年以上もつ

ていた人で、終戦等のやむを得ない理由により本邦に引き揚げた者

次の要領により四季の観光写真を募集します。

題材 栃尾市の風景、産業、風

俗など

サイズ 白黒は四ツ切以上、カラ

1はカ

ビネ以

上

観光写真を募集

(写真の裏に住所、氏名、年

令、職業を明記すること。)

送り先 栃尾商工会

締切 昭和四十二年十二月十日

賞 金賞一名(市長杯と五千

円)

(満洲開拓民等については、一年未満でも支給されます。)  
該当者は、あらかじめ次のことをご準備ください。

渡航年月日、出港名、渡航目的  
目的地到着年月日、地名、外地到着のときから終戦までの履歴および終戦後本邦に引き揚げるまでの移動、集結、出港年月日、港名、船名、上陸港名、上陸年月日ならびに引揚証明書等

## 国民金庫 栃尾代理店の取扱額上がる

国民金融公庫栃尾代理店の貸付取扱金額が引き上げられました

銀賞一名(商工会長杯と三千元)  
銅賞一名(振興会長杯と二千元)  
入賞二十名(記念品)

発表 昭和四十二年十二月二十

五日市内各新聞紙上

入賞者には入賞

通知を出しますの

で、その際ネガを

提出願います。

主催 栃尾商工会・栃尾市

主管 栃尾陽光クラブ

後援 繊維産業振興会、写真師

組合、材料商組合、市内

各新聞社

1 取扱金額  
従来五十万円であったのが十一月一日から八十万円になりました(八十万円をこえ三百万円までは長岡支店で取扱っています。)

2 償還期間  
設備資金 五年以内  
運転資金 三年以内  
3 金利 日歩二銭二厘四毛(年八・二%)  
4 保証人 一名以上

申し込みは市役所産業課、商工会、信用金庫の窓口で取り扱っています。

## 消費者米価が 変りました

十月一日から消費者米価および品目が次のように変りました。

品目の区分は、今までの上米、並米、徳用米の区分が内地米、徳用上米、徳用米の区分になりました。

価格は精米一〇kg当り、内地米千三百八十円、徳用上米千百八十円、徳用米九百七十円、国内産水稲もち米千七百五十円、国内産陸稲もち米千六百三十円です。

なお、七分つき精米は一〇kg当り、各品目とも二十五円安くなっています。

## 交通事故の 診療は届出を

自動車などによる交通事故でけがをしたり、けががもとで病気になるたときは、自動車損害賠償責任保険金を受けられます。

自動車事故で国保の診療を受けたときは、市が医療費(七割)を支払うことになり、市が支払った金額を自動車賠償保険の機関に請求することになりますから、市の国保に届け出てください。

自動車事故だけでなく第三者行為によってけがまたは、病気になる場合は被害者だけでなく国保にも利害関係がありますから事故発生状況を書面か口頭で国保係に急報し、意見を聞いてから示談するのが賢明です。なお、示談が成立したら示談書の写しを国保係に提出してください。

## 身障者相談員に 山井新一さん

からだの不自由なあなたの更生支援などの相談や指導を行なうため身障者相談員として、山井新一氏(新町電話三三三八三番)がこのほど県から委嘱されました。相談することがありましたらお気軽にご相談ください。

さあねよう アッそのまゑに火の点けん 11月26日から12月2日まで 秋の全国火災予防運動

# とちお

編集と発行 新潟県栃尾市役所  
電話 (02585) 2-2151

とちお第一三十一号昭和四十二年十一月十日発行  
毎月十日一回発行(定価一冊二円)  
昭和三十二年二月二十日 第三種郵便物認可



11月は文化の月といわれるくらい、3日の文化の日を皮切りに各地でいろいろな行事や催物が行なわれます。そのひとつに菊花展があります。

3日から5日まで菊花の展示会が公民館で開かれました。菊の花は、桜の花とならんで、日本を代表する花のひとつです。その清らかな美しさは花の王様といわれます。

菊の花は、中国から伝わったもので古くからわが国でも親しまれ、最近菊を作る人がたいへん多くなっています。

この菊作りのように、美しい気持で美しい市づくりに努力いたしましょう。

# 42. 11

No. 131

(9月末日現在)	
世帯数	7,645
男女計	17,460
	18,887
	36,347

**今月の市税**

▷ 固定資産税 第3期分  
▷ 国民健康保険税 11月分

納期 11月10日

**行政 相談日**

心配ごと

▽とき 十一月二十四日  
午前十時から午後三時まで。

▽ところ 市役所市民相談室



# 暮らしのメモ



## 晩秋に多いウイルス病

現在県下各地に、ウイルス病が発生しています。この病は温田地帯や湿地帯に多く、全国でもこれらの農耕地帯では風土病の一種とされています。発生時期は晩秋に多く、感染原因は「レプトスピラ」と呼ばれる菌をもつ野ねずみの尿が人間の皮膚や手足の傷口から侵入し発病します。

この病にかかると、急にさむけがして高熱が出て、からだの力が抜け手足の筋肉が非常に痛みます。また、目が赤く充血する特徴があるので、こんな症状を認めたらすぐ医師にみてもらうことです。早期診断と治療の遅れで尊い一命を失う場合があります。

### かぜと

### 高血圧

寒くなりました。かぜをひきやすい季節です。冬の初めにかぜをひくと、ひと冬お切り切らないような感じがするものです。まず、かぜをひかないように注意すること。それには寒暖にあわせて衣類をうまく着たり、寝室に冷たい空気がはいりこまないようにする。こ

### 農事

自家採種を続けるとうしても悪い遺伝形質が現われがちで、年々減収して米の質もおちてきます。採種圃の種子に比べて自家採種のもは三年目で六パーセント

気はいろいろこまなないようにする。体力の充実もたいせつ。日ごろから、たん白質、脂肪、野菜類を十分とるようにし、つとめて運動をするように心がけることです。「かぜは万病のもと」といわれていますが、まさにそのとおりと心得て、まずかぜをひかないようにいたしましょう。

また、高血圧の人にも要注意の季節になりました。とくに動脈硬化の老人のいる家庭では十分注意してあげてください。

①急に寒い戸外へ出ないこと。  
②夜間、急に起き上がって、寒い便所へうす着のまま行かないこと。  
③便秘をしないようにする。  
④食べすぎはいけません。消化のよいものを食べる。  
⑤過激な運動をつつしむ。  
⑥腹を立てないこと。

## 栃尾市の生いたち ②

### 郷土の

栃尾市に関する古い書きものはほとんど残っていません。現在の栃尾市に、いつごろから、また、どんな状態で人が住みついていたかは全くわかっていません。前回述べましたように、古い織物、太布(おおふ)ともにも人が栃尾に住みついていたものでしたら、これは大変古いときからということになります。

(那須正丘記)

## 農道を整備して

### 新しい農業を

### 明るい郷土建設研究集会

生活改善や農業経営を通じて、明るい郷土を建設するにはどうしたらよいかを研究する第九回西谷四地区明るい郷土建設研究集会が、十月二十二日荷頃小学校で行なわれました。

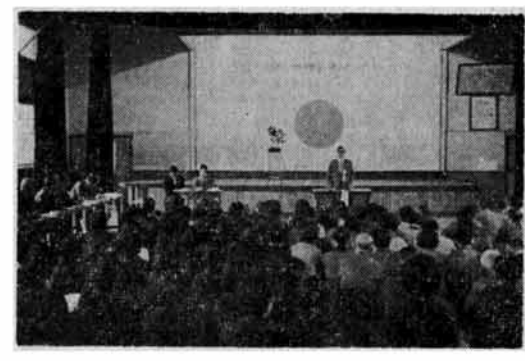
状態の中でも、明るい郷土建設のために希望を求めて、西谷四地区の人々が協力して、よりよい生活の道を探るため毎年、栃尾市公民館、西谷四地区分館、栃尾市農業協同組合などが関係地区の協力によって行なっているものです。

その後、全体討議がなされて終了しました。第一分科会「山間地における農業の近代化を図るため、農業技術の向上、経営の合理化等の農業経営はどのようにしたらよいか。」

生活面では、成人病の予防対策が考えられ、栄養のとり方で防ぐことのできるものも多くあります。保育園の問題は特に重要で、子どもは六才でいたい人間の基礎ができていなければならないなど討議され、ここでとりあげられた重要なものは、関係機関に陳情または、要望しようということになり積極的な意見がありました(写真は、重要なものを陳情を話し合う)

### 役職者から実行を

公民館のページに栃尾時間をなくそうという欄を設けたが、むしろ「栃尾時間を作ろう」としてもらいたいのである。時間おくれは越後のどこでもある。長岡には「長岡時間」というのがある。そのため公式の会合に時間おくりしようとしても役職者がまだ見えないからといって時間おくれになってしまう。こういうことはやめなければならない。



## 社会通信教育の合同学習会が開かれます

新潟県教育委員会は、文部省が認定した社会通信教育の受講者から集まってきた、課程別、地域別に別かれて、面接指導、実習見学などを行なうものです。日程、科目は次のとおりです。くわしいことは市教育委員会社会教育課へお問合せください。

11月23日(木)午後1時～午後5時  
長岡市中越婦人会館  
書道ペン、孔版、速記、簿記、ラジオ聖母学院長岡文化服装学院  
服装、洋裁

## ありがとうございました

このほど次のかたがたから公民館、または公民館関係機関に次のものが寄贈されました。たいへんありがとうございます。

- 書籍 (公民館図書へ)
- 小林 和夫(巻淵) さんから 15冊
- 三国 善作(岩神) さんから 2冊
- 小林 平吉(大町) さんから 1冊
- 掲示板(栃尾青年学級へ)
- 有限会社 大寅建設さんから 1基

長岡市 稲田 清 (榆原出身)

公民館のページ 公民館のページ 公民館のページ